第173回 埼玉医科大学病院IRB委員会議事録

日 時: 平成28年10月3日(月) 17:30~19:10

場 所:本館12階・カンファレンスルーム2

出 席 者:15名 委任状出席:2名 事 務 局:2名

順不同

議事

○ 前回の議事録の確認があり、承認された。

○ 15-147 リウマチ膠原病科 三村 俊英 教授

→平成28年3月委員会、条件付承認。修正された書類の提出があり承認された。

○ 16-027 歯科·□腔外科 依田 哲也 教授

→平成28年7月委員会、条件付承認。修正された書類の提出があり承認された。

○ 13-088 呼吸器内科 仲村 秀俊 准教授

→平成25年11月承認済。研究者の職位・研究期間の変更申請があり承認された。

○ 15-112 リウマチ膠原病科 三村 俊英 教授

→平成27年12月承認済。研究責任者の変更申請があり承認された。

○ 14-037 神経内科 荒木 信夫 教授

→平成26年11月承認済。実施施設等の追加の申請あり、提出され承認された。

○ 12-034 整形外科 門野 夕峰 教授

→平成24年10月承認済。研究責任者の変更申請があり承認された。

新規課題審議事項

申請書番号	16-060
課題名	我が国におけるヒトパレコウイルス脳炎・脳症の実態に関する臨床的研究
申請者	小児科 阿部 裕一 講師

- 1. 申請者阿部 裕一講師(小児科)より、提出された課題についての説明が行われた。 (大竹委員退席)
- 2. 審議結果: 条件付承認

申請書番号	16-059
課題名	脳脊髄液減少症における体位性頻脈症候群の合併の検討
申請者	神経内科 荒木 信夫 教授

- 1. 申請者荒木 信夫教授(神経内科)に代わり光藤 尚助教より提出された課題についての説明が行われた。
- 2. 審議結果:条件付承認。

申請書番号	16-061
課題名	ボナプラザン、メトロニダゾール、シタフロキサシンによるピロリ菌除菌療法
申請者	消化管内科 今枝 博之 教授

- 1. 申請者今枝 博之教授(消化管内科)より、提出された課題についての説明が行われた。
- 2. 審議結果:条件付承認

申請書番号	16-062
課題名	ピロリ菌除菌困難例に対するボナプラザン、アモキシシリン、シタフロキサシンによる三次除菌療法
申請者	消化管内科 今枝 博之 教授

- 1. 申請者今枝 博之教授(消化管内科)より、提出された課題についての説明が行われた。
- 2. 審議結果:条件付承認

その他

- 1. 審査情報提供事例について(別紙)
 - ①抗がん剤については、IRB委員会に申請する事とする。
 - ②小児科関連及びレセプト上薬価を算定しない(安価な)ものは、保険が適応するので、個々の 症例毎のIRB委員会での審議は不要とする。
 - ③事例一覧を定期的に院内へ情報提供する事。薬剤師も周知して頂きたい。
 - ④電子カルテに一覧をアップするように、診療情報管理委員会へ依頼する。
- 2. 本年度当院に「倫理指針の適合性調査」の調査が入る予定。これを踏まえ、以下の審議がなされた。
 - ① モニタリング・監査担当者の指名に関して、補足修正をする。
 - ②「埼玉医科大学病院におけるモニタリング・監査手順書」は診療部長会議に提出する事。
 - ③ 調査に入った病院があるか確認する事。
 - ④ 調査準備に、事前の打ち合わせが必要なのでメンバーと日程を調整する事。

次回開催予定

平成28年11月7日(月)本館12階会議室

開場17:00開始17:30